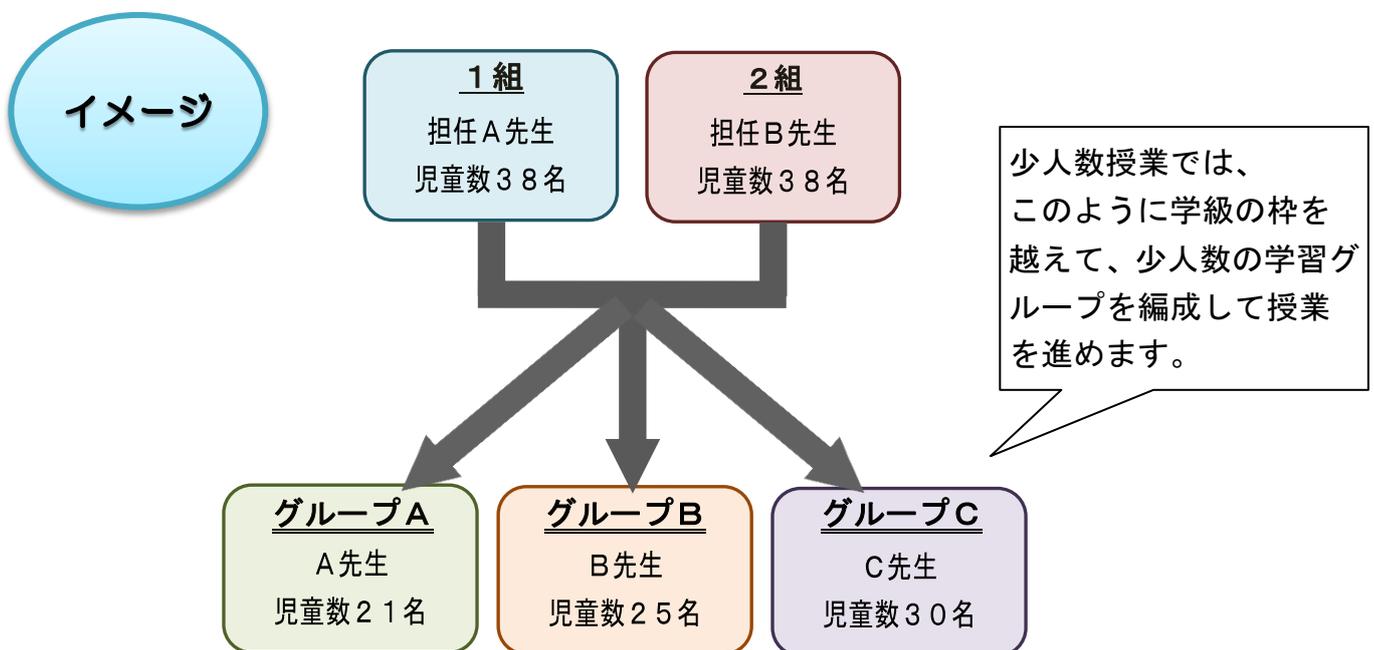


少人数授業

「少人数授業」とはどのようなものですか？

子どもたちの「興味・関心」や「習熟の程度」などによって編成された、学級とは異なる「少人数の学習集団」で行われる授業のことです。例えば小学校では、2つの学級を3つのグループに分け、2名の担任にもう1名加えた3名の先生によって、子どもたちの状況に応じてきめ細かく授業を行います。

基本的には、小学校3年生以上で実施しています。



少人数授業の実施により、どのような効果があるのですか？

児童生徒の状況に応じてグループを編成して授業を行えるため、基礎・基本の確実な定着を図ったり、発展的な学習を行ったりというように、子どもたちの習熟の程度に応じた指導を進めることができます。

どのようにしてグループ分けをするのですか？

児童生徒の希望を聞いた上で、先生と話し合って決定します。習熟の程度に変化が見られれば変更できるよう、柔軟に対応しています。

